令和8年度 大学院新聞学研究科研究生（博士前期課程（修士課程）修了者向け）
選考試験要項

募集人員	若干名
在学期間	令和8年4月1日から令和9年3月31日までの1年間
出願資格	1 大学院博士前期課程（修士課程）を修了した者。（当該年に修了見込みの者も可） 2 本研究科において、博士前期課程（修士課程）を修了した者と同等以上の学力を有すると認めた者。 ※出願資格2に該当する者は、事前に個別の入学資格審査（書類審査）が必要。 ※外国籍を有する者は、以下①及び②の条件をすべて満たす日本の在留資格を有する方を対象。 ①「短期滞在」以外の在留資格であること ②在留期限が入学手続き締切日の翌日（令和8年3月27日）以降であること

出願手続

- 【出願書類】
1. 研究生入学志願票（本研究科所定用紙）
 2. 博士前期課程（修士課程）修了証明書（又は修了見込証明書）
 3. 博士前期課程（修士課程）成績証明書
 4. 履歴書（市販の用紙を使用し、写真を添付してください。）
 5. 研究計画書（本研究科所定用紙）
 6. 推薦書（希望研究指導教員による本研究科所定用紙）
 7. 選考料納入の事実が分かる書類の写し ※ 選考料を免除される者は不要

【提出先】

日本大学法学部教務課
〒101-8375 東京都千代田区神田三崎町 2-3-1（郵送可）
TEL03-5275-8502

【選考料】

35,000円（銀行振込 ※ 現金自動預払機（ATM）、インターネットバンキングの利用を推奨）
振込先：三菱UFJ銀行 神保町支店 普通 2086354 日本大学法学部

※ 出願者の名前で振込むこと。

※ 振込手数料は振込人負担とする。ただし、現金又は三菱UFJ銀行のキャッシュカードを利用して、三菱UFJ銀行の現金自動預払機（ATM）から振込む場合、振込手数料は無料となる。

納入した選考料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しない。

- ① 本研究科に出願書類を提出しなかった場合
- ② 本研究科に提出した出願書類が受理されなかった場合
- ③ 選考料を誤って、所定の金額よりも多く納入した場合

※現在、大学院新聞学研究科の研究生である者が継続して受験する場合は、選考料を免除する。

【学費等】

選考料 ※35,000円
入学金 ※50,000円
研究指導料 120,000円

※現在、大学院新聞学研究科の研究生である者が継続して受験する場合は、選考料及び入学金を免除する。

入試日程

入学資格審査申請 (出願資格2に該当する者のみ)	令和7年2月7日(金)～2月13日(木)
出願期間	令和7年3月7日(金)～3月13日(木) ※日曜日、祝日を除く 平日9:00～18:00
選考方法	書類選考・面接試験
選考期日	令和7年3月18日(火)
合格発表	令和7年3月22日(土)
入学手続期限	令和7年3月27日(木)

備考 研究生の指導教員は、博士後期課程研究指導担当の専任教員に限る。

以上